

R6_6月28日(金) 第1回「地域と学校の連携を推進する会」意見のまとめ

意見交換テーマ

「京ヶ瀬中学校の目指すべき姿(どんな学校を目指すか)」

「京ヶ瀬中学校をこれからどうしていきたいか(今の課題、改善策)」

<Aグループ>

- (長所) ・明るい ・元気 ・人懐っこい
・リーダーができる人が多い
- (課題) ・自分からあいさつできる人が少ない
・メリハリがつかない(話を聞かない人がいる)
・話の聞き方が良くない ・周りに流される
・変に人に気をつかいすぎる
・積極的に動いてほしいが一人一人に責任感がない
- (改善策) ・秋桜祭でリーダーシップを発揮する
・3年生が手本を見せる
・3年生がリーダーとして責任感をもつ



<Bグループ>

- (長所) ・学年の壁がない ・男女の壁がない
・他地区よりあいさつが良い
・たくさんの地域貢献をしている ・協調性がある
- (課題) ・受け身な生徒が多い
・ケジメがない(イジメとイジリを区別できない)
・学力が低い
・流されやすい生徒が多い(一人ではできない)
- (改善策) ・一人一人が考えて行動できる生徒を増やす
⇒一つの学年だけ良くても次につながらないのでダメ
⇒課題を一気に全て解決することは難しい
⇒一点突破で一つの課題を解決
⇒「〇〇の京中」という伝統をつくる
- (目指す姿) ・行事が盛り上がる
・自分で考えて解決できる集団
・縦のつながり(学年を超える)を強化する
・上級生が手本になる
⇒一つでも「〇〇の京中」をつくる
(あいさつ、ボランティアなど)



<Cグループ>

- (課題) ・ルールが守れていない ・あいさつする人が少ない
・チャイム着席ができていない
・自転車通学でスマホを見ながら運転している人がいる
- (解決策) ・地域の人や他学年と関わる企画を増やす
・全てはあいさつに通ず!!
- (目指す姿) ・あいさつが飛び交う
・先生方が褒めることで自信をつける
・トイレがきれいな学校
⇒生徒がしっかり掃除し、清潔感がある明るい雰囲気
・京中のことを伝える
⇒みんなが嬉しくなって、やる気向上
・認めてもらって、自信につなげる!!

<Dグループ>

- (課題)
- ・まとまらない
 - ・自分の考えを言えない
 - ・話(指示)を聞いてもらえない
 - ・グループ化している(付き合う人が固定)
 - ・自分から行動できていない
 - ・好き勝手に行動(怒られるのに…)
- (改善策)
- ・行事など、学年を超えて一緒に活動する機会を増やす(清掃活動など、人と人との関わりを増やすため)
 - ・リーダー以外の人も積極的に動く
- (目指す姿)
- ・平和
 - ⇒他学年と気軽に関わられる
 - ⇒問題(トラブル)がない
 - ⇒行事がしやすい(活動ができる)



<Eグループ>

- (課題と改善点)
- ・主体的に動ける人がいない
 - ⇒一人一人が意識する
 - ⇒メリハリをつける
 - ・あいさつの声が小さい、返さない
 - ⇒はっきりと会話みたいに言う、顔を見る
 - ・掃除ができていない
 - ⇒掃除を呼びかける(委員会などが)
 - ⇒ポスター、放送、「掃除きれいweek」を実施する
- (目指す姿)
- ・「安心・安全」で、楽しく通える学校
 - ⇒「当たり前」が当たり前のできる学校
 - ・行事が盛り上がる
 - ⇒団結力がある(一つにまとまる)
 - ・活発であいさつがいい
 - ・日本一有名になる
 - ⇒学校がSNSを作る



R6_6月28日(金) 第1回「地域と学校の連携を推進する会」

参加者アンケートのまとめ

1 本日の会は、委員と教職員、生徒とが「熟議」する場を設定しましたが、いかがでしたか

よい(必要) 19 (95%)	まあまあよい 1 (5%)	あまりよくない 0	よくない(不要) 0
--------------------	------------------	--------------	---------------

【理由<生徒>】

- ・考えを共有できるととても良い場だから。色んな立場から考えることができて良かったため。
- ・昨年度も行ったが、今年度は昨年度のことをもとにしてできたこともあったから。
- ・地域の方からの意見も聞けて、これから京中を引っ張っていく立場として、こういった意見交換の場というのはこれからも必要だと感じた。
- ・京中の現状と向き合い、改善点などをしっかりと考えられる良い機会だと思ったから。
- ・京中の改善点や課題をたくさん知ることができて良い活動だと思った。
- ・京中で改善点や課題を色々な面でみて、素直に話し合うことができた。地域の方とたくさん交流して話し合うことで、京中の課題点もたくさん話し合えた。
- ・生徒の意見に加え、地域の方の意見などを直接聞けるから良い。学校の課題を整理できるから。
- ・生徒だけでなく先生やPTA、地域の方々の意見も取り入れることができて良かった。様々な人の意見を聞いた。
- ・教員と生徒、地域の方が意見を交流できる機会はあまりないから。

【理由<委員・教職員>】

- ・色々な意見が出たので、行動に移していけると良いと思った。現状を振り返る機会はとても貴重だと感じた。
 - ・保護者、地域の大人が入ってくださることで、普段思っているけれど、なかなか表に出せないという生徒の気持ちを聞くことができた。
 - ・委員と教職員、生徒での「熟議」は他の議題でも活用できるから。
 - ・生徒たちの話をたくさん聞けてすごくよかった。学校のことを考えてくれている！good.
 - ・いろんな意見が聞けて楽しかった。
 - ・生徒の意見を聞いて良かった。
 - ・生徒が何を考えているか知ることができる。京中の良いところ、改善点を知ることができる。今後の京中が目標としていることが分かった。
 - ・生徒たちがどんどん意見を言うてくれて、ディスカッションが上手く進んだ。またこちらの意見もしっかり聞いてくれて、感激した。
- ◆多様な意見を聞くためには、グループに2人以上の地域の方が必要だと思う。



2 出された意見の中で、実際に実現できそうなことはどんなことですか

- ・今後の学校生活や行事でもそうだが、団結力を高め、他学年との交流を増やすというのは実際にできそうだった。学校行事の成功に向けて頑張っていきたい。
- ・3年生が責任感をもって引っ張っていくこと。
- ・生徒さんが京中のことをよく見ているので、3年生がリーダーシップをとって、目標に近づけるのではないかなと思う。
- ・他学年と関わる機会をつくる(授業や清掃活動)。
- ・今までは、他学年との交流しか考えていなかったが、地域の人とも交流する企画など。コスモスロードに加えて、ごみ拾いなど。
- ・SNSで活動を発信する。
- ・京中の宣伝(メディアに活動を紹介する)。
- ・日本一有名な学校になる。京中の「誇れる点」を一つつくる。日本一に向けての活動。京ヶ瀬中の伝統をつくるということ。「〇〇の京中」という伝統で一点突破。
- ・掃除委員会。掃除キレイ week。掃除をしっかりとすることを呼びかける週間、方法など。掃除の強化。掃除 week は実現できそう。
- ・トイレをきれいにするのは今からでも行動できるのではないかなと思った。トイレをきれいにすることで、清潔感があり、明るい雰囲気をつくれると考えたから。
- ・レク。集団づくり。生徒会企画の全校でのレク。
- ・メリハリをつけること。メリハリのある京中を目指す。
- ・あいさつを大切にすること。私も進んであいさつしていきたいと思います。
- ・秋桜祭がらみの取組。
- ・全校生徒、学年間のかかわる機会を増やすことができると良い。それには、まず、みんながルール(人の話をしっかりと聞く、否定しない、相手が嫌な気持ちになることはしない、など)を守れることが大事なのかもしれません。
- ・ボランティア
- ・「日本一〇〇な京中」きっと実現できます。
- ・自分たちのグループで、トイレをきれいにするという話をした。最初からトイレが汚いと、きれいにするのはハードルが高いけれど、きれいなトイレを保つ(※汚さないようにする)というのは比較的できるのではないかな。いつもはあきらめていた汚れも、ちょっと頑張っで落とそうという気持ちをもつことで意識がちょっとずつ変わっていき、最終的に学校や自分の考えが良い方向に変わっていくのではないかな、と話したところ、共感してくれたように見受けられました。

